



スノーミックスフラワー

色とりどりの花が長期間楽しめる

それぞれの場所・用途に
適合した品種を、3タイプに
組み合わせています。

● トールタイプ(高 性) 70～100cm 13種

● ロアータイプ(低 性) 40～ 70cm 16種

● ハイランド(高冷地) 50～ 80cm 16種

スノーミックスフラワーに使用される品種の一部です。



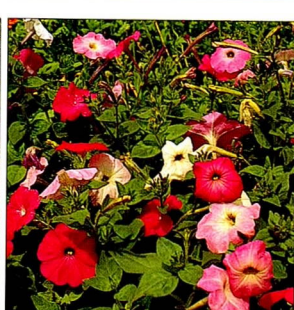
金 魚 草



春 車 草



ジャスターデージー(フランス菊)



ペチュニア



花 菱 草



小 町 草



ルドベキア



メモリーブルー

スノーミックスフラワーの栽培上の留意点

- 草花は酸性土壌は不向です。土壌酸度pHは5.5～6.5ぐらいが適当です。
- 土を耕し、平らにし、雑草は取り除き、種子が片寄らないように均一に播種する。
- 肥料は無肥料でも育ちますが、順調に育てるには、播種前に元肥として粒状化成を㎡当たり40～50g施します(窒素の多肥は避けてください)。
- 播種前に十分かん水を行い、播種した後は土を薄くかけ、よく鎮圧をする。
- 発芽するまでは土の表面を乾燥させないように、また、乾燥がひどい時にはかん水を行う(種子が流れないように注意)。
- 除草はできるだけ生育初期のうちに1～2回行いますと、きれいな花壇になります。
- 開花期の後、花殻を放置しておくで見苦しさが目立つので、こぼれ種子が落ち始めたら、花殻の除去を兼ねた刈取りを行う(刈高は15～20cm程度とする)。
- 2～3年の永続性はありますが、気候・土壌、草勢の条件により品種が片寄ったりした時は追播、また、極端に薄くなった場合には更新播種してください。